

愛

民謡の宝庫北陸

人々が息づく大地、宇宙の神秘

倉敷管弦楽団が  
北陸文化との交流に挑みます。

# 第25回倉敷音楽祭 倉敷管弦楽団演奏会

指揮/菊池 東 ソプラノ/渡邊 史 演奏/倉敷管弦楽団

日時 2011年 **3月21日** 月・祝  
PM3:00開演 (PM2:30開場)

会場 **倉敷市民会館**

# プロフィール

## 倉敷管弦楽団

「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年に設立され、文化都市倉敷市にふさわしいレベルの高い楽団として活躍を続け、毎年約5回の演奏会を開催し今年で37年目になります。

その間、昭和57年には岡山県教育関係功労者表彰、昭和60年には倉敷市文化連盟賞、平成16年には三木記念助成金、平成18年には福武文化奨励賞を受賞しました。また平成18年には常任指揮者の菊池東氏が倉敷市文化章を受賞しました。

毎年1回開催する定期演奏会では、これまで客演指揮者に早川正昭氏、堤俊作氏、金洪才氏、佐渡裕氏、星出豊氏、田中一嘉氏、増井信貴氏、角田鋼亮氏を招き、団員のレベルアップを図っています。また今まで競演したソリストも多く、フルートでは世界的巨匠ジャン・ピエール・ランバル氏、ヴァイオリンでは、イヴリー・ギトリス氏、前橋汀子氏、漆原啓子氏、天満敦子氏、アナスタシア・チェボタリョワ氏、久保陽子氏、ピアノの深沢亮子氏、伊藤恵氏、花房晴美氏、ウラジミール・オブチニコフ氏、ルース・スレンチェンスカ氏、松本和将氏、チェロの岩崎洗氏、山崎伸子氏、オーボエの茂木大輔氏、トランペットの津堅

直弘氏、ホルンの松崎裕氏、ギターの前田進一氏らを招聘。また岡山県内で活躍している演奏家との共演も数多く行っています。倉敷音楽祭へも毎年のように出演し、ミュージカル「11匹のネコ」、ショスタコーヴィッチ オラトリオ「森の歌」、プッチーニ「ラ・ボエーム」、團伊玖磨「夕鶴」、ビゼー「カルメン」等のオペラ、又昨年度はレスピーギ 交響詩ローマの祭などを演奏しました。県内のオーケストラを聞く機会が少ない地域へも毎年のように出向いて演奏会を開いて来ました。

演奏曲目はバロックから現代曲まで幅広く、團伊玖磨氏作曲「管弦楽のための高梁川」、小六禮次郎氏作曲「瀬戸内讃歌」などを初演。オペラではモーツァルト「魔笛」、「フィガロの結婚」、「コシ・ファン・トゥッテ」、ビゼー「カルメン」、J・シュトラウス「こうもり」、プッチーニ「蝶々夫人」などを演奏。

創立10周年記念演奏会では400名からなるベートーヴェン「第九」、20周年ではイヴリー・ギトリス氏、岩崎洗氏との「コンチェルトの夕べ」を開催し、30周年ではマーラー「交響曲第1番・巨人」を演奏しました。

地方のアマチュアオーケストラとしては、注目を集める大変ユニークな演奏活動を続けています。



指揮  
菊池 東

倉敷市玉島に生まれ、5歳よりヴァイオリンを始める。広島大学工学部発酵工学科卒業。在学中、広島大学室内合奏団の指揮者としてクラブ活動を続ける傍ら、広島市民交響楽団(現広島交響楽団)の団員としてオーケストラ活動を始める。

卒業後東京都交響楽団に入団しサブコンサートマスターを経験し73帰国。

帰国後倉敷にもオーケストラをという要望に答え74年倉敷室内管弦楽団(現倉敷管弦楽団)を設立。

以来現在まで36年にわたり同楽団の常任指揮者として、交響曲・管弦楽曲・協奏曲を中心にバロック音楽から映画音楽・ミュージカル・オペラと幅広いレパ

トリーをもって各地で演奏会を開催している。

協奏曲の指揮者として共演したソリストも多くヴァイオリンのアナスタ

シア・チェボタリョワ氏、久保陽子氏、チェロの岩崎洗氏、安田謙一郎氏、ピアノの松本和将氏、ウラジミール・オブチニコフ氏など、またソプラノの横山恵子氏、テノールのリヒアルト・ブリュンナー氏ほか、岡山県内で活躍する音楽家との共演は多数にのぼる。

'06年7月と'10年7月にはブルガリアホールにおいて、ブルガリア国立ソフィアフィルハーモニーを指揮、その模様はドキュメント番組「菊池東57歳の挑戦」として玉島テレビ・倉敷ケーブルテレビ等で放送された。

ヴァイオリン・ヴィオラ奏者としては、'90年ソロリサイタル開催。'03年久保陽子と仲間たちに出演。弘中孝・久保陽子・漆原啓子・三船文彰氏と共にブラームスのピアノ五重奏曲のヴィオラパートを好演。毎年4月には歳の中コンサートを行っている。

'99年より倉敷音楽協会会長を務め、児童音楽コンクールを開催し、倉敷を中心として児童の音楽レベルの向上に寄与している。

'06年秋には長年の文化活動が認められ、倉敷市文化章を受章している。



ソプラノ  
渡邊 史

東京藝術大学および同大学大学院修士課程修了

同校定期演奏会 オペラ・オラトリオ双方にソリストとして選出される。

在学中よりたびたび渡欧し、デュッセルドルフ、ザルツブルク、ウィーンで研鑽を積む。

平田恭子、依田喜美子、中屋早紀子、戸田敏子、ヤニーナ・スターノ、ジークフリート・イェルサレム、各氏に師事。

ミレニアムニュークラシックオーディション第1位、日本クラシック音楽コンクール第2位 他、数々のコンクールで上位入賞・入選を重ね、2004年にはソロアルバム「Du-Du」を全国一斉リリース。

銀座山野楽器本店において記念コンサートを開催し、同店月間ベストにランクイン。

ソロコンサートではトークや解説を交えたスタイルが好評を得ており、音楽ホールのみならず、デパート、駅などの公共スペース、病院など、場所や対象を選ばず、常に特別な時間を提供し続けている。

国内外のオーケストラ、アンサンブルとの共演も多く、日本各地で行われる学生・児童対象の鑑賞教室や特別授業などに、積極的に力を注いでいる。

幅ひろい声域から「カルメン」タイトルロールとミカエラ、「こうもり」ロザリンドとオルロフスキーなどレパートリーも多く、オラトリオの分野ではソプラノソリストとして以外に、ヴェルディ「レクイエム」、ベートーヴェン「莊厳ミサ」のアルトソロをも務めている。

二期会本公演には2005年「魔笛」侍女2でデビュー。その後、2007年の再演では侍女1に抜擢。2009年宮本亜門演出「ラ・トラヴィアータ」(フローラ)、「蝶々夫人」(ケイト)に出演。安定した歌唱力のみならず、卓越した芝居勘は、得意とするオペレックにおいても存分に発揮されている。

2010年には「アイダ」(松尾葉子 指揮)アムネリス役を演じ、また10月には作陽大学と倉敷市による共同制作オペラ「椿姫」フローラ役として出演、好評を博した。

舞台での演奏以外にもTV、CM、ラジオパーソナリティなど多方面にわたり活動中。

助地域創造登録アーティスト 日本音楽学会会員 くらしき作陽大学講師

二期会会員、二期会ロシア歌曲研究会会員

## ごあいさつ



倉敷市長  
伊東香織

第25回倉敷音楽祭公演「倉敷管弦楽団演奏会」開催にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

倉敷音楽祭は、特色ある国内の各地域の音楽芸能との交流をコンセプトに開催いたしております。一昨年は沖縄、昨年は北東北との交流を行いました。その間倉敷管弦楽団の皆様には、沖縄民謡のアレンジや、津軽三味線との協奏曲など、常に和と洋が調和した美しいハーモニーを御披露いただいております。

毎年新しい分野との交流に挑まれている管弦楽団の皆様は、今年は富山・新潟の北陸地方をテーマに取り組みられます。「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を掲げ、市民活動でありながら常に高いレベルで御活躍を続けられる皆様方の演奏は、本日もきっと会場を魅了することでしょう。

近年文化の力は、まちの元気の源であると広く認識されておりますので、本演奏会のように今後とも市民の皆様方と手を携えて倉敷音楽祭を盛り上げ、新たな「くらしき文化」による「個性と魅力あふれるまち」づくりに努めてまいりたいと思います。

最後になりましたが、倉敷管弦楽団と御来場の皆様のご今後ますますの御活躍、御発展をお祈りいたしまして、あいさつとさせていただきます。

## プログラム

外山雄三

管弦楽のためのデヴィェルテイメント

- 第1楽章 アレグロ
- 第2楽章 アンダンテ
- 第3楽章 アレグロ

渡辺俊幸

2002年NHK大河ドラマ「利家とまつ」より

- 利家とまつメインテーマ
- まつテーマ
- 利家のテーマ
- 信長のテーマ
- 愛のテーマ

大島ミチル

2009年NHK大河ドラマ「天地人」より

オープニングテーマ

佐藤直紀

2010年NHK大河ドラマ「龍馬伝」より

オープニングテーマ

— 休憩 —

ホルスト

佐藤正俊編曲

ジュピター

ホルスト

組曲「惑星」より

1. 火星/戦争をもたらす者
2. 金星/平和をもたらす者
3. 水星/翼のある使者
4. 木星/歓喜をもたらす者

ジョン・ウィリアムス 映画「E.T.」より

地上の冒険

# 倉敷音楽祭出演者

## (倉敷管弦楽団)

- 指揮  
菊池 東
- コンサートマスター  
佐藤真理子
- 第1 ヴァイオリン  
佐藤真理子  
阿曾沼和代  
岡崎千瑞子  
金川 理恵  
杉山 晃一  
平松 綾  
丸山 博樹  
森安 鋭子  
柳井 典子  
中野 了  
渡辺 陽子  
妹尾 恵子  
藤田 真理  
・小野 美和  
・滝沢 陽子
- 第2 ヴァイオリン  
下山 泉  
中塚えりか  
上原 保美  
大瀬戸景子  
岡崎 将丈  
小川佳奈子  
清久 彩  
中島 恵子  
村上 節美  
原田 洋輔  
三宅 郁子
- ヴィオラ  
松江 靖子  
岩瀬 文達  
大塚 浩二  
木村 沙織  
武本 克己  
岩瀬 裕子  
八木原周平  
・大道 真弓  
・土居 綾子
- チェロ  
松江 雄二  
栗木由美子  
石川 恵子  
大西 智幸  
黒田 正典  
甲田 愛  
田中 光子  
田辺 幹夫  
辻田 順子  
平松 真弓  
松本 圭子
- コントラバス  
本屋敷勝信  
糸島 早苗  
田中よしこ  
平松 博之  
・岡崎謙一郎  
・仲原 利江
- ピッコロ／フルート  
小池かほる  
坂井 昌子  
月本 裕子  
宮尾 紀子
- オーボエ／コールアン  
グレ  
清水 教智  
瀬尾 祥治  
吉田 容子  
・楨尾由利恵
- クラリネット／バス  
クラリネット  
小笠原泰志  
福島 恭子  
安原 由美  
松本美和子
- ファゴット／コントラ  
ファゴット  
大賀 智子  
西 恵美  
福森 絢子  
・田中恵理子
- ホルン  
相澤 弘明  
板谷 信昭  
大島 賢治  
澤田 秀実  
濱 賢司  
文谷 功  
松原 友美
- トランペット  
原田 宗範  
松尾 健一  
・安座間尚太  
・安部志穂里  
・津波 裕美
- トロンボーン  
松尾 浩寿  
松田英一郎  
・亀田 文雄  
・森安 高廣
- テナー・チューバ  
松尾 浩寿
- チューバ  
浅野 尚行
- 打楽器  
高尾 暢子  
・河田江理奈  
・宮内 奈美  
・今井 忍  
・奥田 浩基  
・福田 晴香  
・村岡 佑馬  
・角南 透
- ハープ  
竹村 知子  
・三村 真弓
- ピアノ／チェレスタ  
・畠山 勝子
- オルガン  
・石田 好美
- エレキバス  
・剣持ゆりな  
・客演

### 倉敷管弦楽団第37回定期演奏会

日時 2011年6月19日 2:30PM  
 場所 倉敷市民会館  
 指揮 金 洪才  
 曲目 ヴェルディ 歌劇「シチリア島の  
 タベの祈り」序曲  
 ハチャトリアン 「ガイーン」組曲より  
 チャイコフスキー 交響曲 第4番 へ短調

### 倉敷管弦楽団団員募集

定例練習日 毎週月曜日 午後7:00~9:30  
 練習場所 倉敷市文化交流会館  
 団員資格 オーケストラ経験者で、練習・演奏会に  
 参加できる人  
 募集パート 全パート(管楽器は一部)  
 お問い合わせは 田辺幹夫/TEL.086-263-3521  
 菊池 東/TEL.086-522-5145  
<http://kurakan.org/kurakan-blog/>